

CASBEE-新築(簡易版)2008年版
京都薬科大学 舞行館

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2008年
■評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.1.1)
スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.40			3.1
1 音環境		2.9	0.15	-	-	2.9
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	-	
1.2 遮音		2.8	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	0.30	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.30	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	0.20	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		2.0	0.20	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 溫熱環境		3.0	0.35	-	-	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温設定		3.0	0.60	3.0	-	
2 個別空調・温湿度制御性	個別エアコンにてゾーン毎に自由な温度設定が可能	-	-	-	-	
3 外皮性能		3.0	0.40	3.0	-	
4 ゾーン別制御性		4.0	-	-	-	
5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
6 濕潤制御		-	-	-	-	
7 暫時外空調に対する配慮		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.3	0.25	-	-	3.3
3.1 昼光利用		4.0	0.30	-	-	
1 昼光率	昼光率=2.32	4.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備	トップライトの設置により4・5F廊下に光を取り入れる	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 撥光器具のグレア		-	-	-	-	
2 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
1 照度		3.0	1.00	3.0	-	
2 照度均等度		-	-	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境		3.5	0.25	-	-	3.5
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の使用	4.0	1.00	3.0	-	
2 アルカリストレイン		-	-	-	-	
3 微生物対策		-	-	-	-	
4 リサイクル対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.2
1 機能性		2.8	0.40	-	-	2.8
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-	
3 パリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		1.0	0.50	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.50	3.0	-	
3 内装計画		3.5	0.30	-	-	
1.3 維持管理	防汚性の高い仕上げ材の使用等	4.0	0.50	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.31	-	-	3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.33	-	-	
1 転体材料の耐用年数		3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	外壁:タイル、コンクリート、ガラス	5.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		5.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	

	2.3 運動部材更新性				-			
	2.4 信頼性				3.2	0.19		
	1 空調・換気設備				3.0	0.20		
	2 給排水・衛生設備				4.0	0.20		
	3 電気設備				3.0	0.20		
	4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		
	5 通信・情報設備				3.0	0.20		
3 対応性・更新性					3.8	0.29		
3.1 空間のゆとり					3.8	0.31		
1 階高のゆとり					3.0	0.60	3.0	
2 空間の形状・自由さ		壁長さ比=0.099			5.0	0.40	3.0	
3.2 荷重のゆとり		3500N/m ²			5.0	0.31	3.0	
3.3 設備の更新性					3.0	0.38		
1 空調配管の更新性					3.0	0.17		
2 給排水管の更新性					3.0	0.17		
3 電気配線の更新性					3.0	0.11		
4 通信配線の更新性					3.0	0.11		
5 設備機器の更新性					3.0	0.22		
6 パックアップスペース					3.0	0.22		
Q3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	2.8
1 生物環境の保全と創出					3.0	0.30		3.0
2 まちなみ・景観への配慮					3.0	0.40		3.0
3 地域性・アメニティへの配慮					2.5	0.30		2.5
3.1 地域性への配慮・快適性の向上					3.0	0.50		
3.2 敷地内温熱環境の向上					2.0	0.50		
LR 建築物の環境負荷低減性					-	-	-	3.3
LR1 エネルギー					-	0.40	-	3.4
1 建物の熱負荷抑制	PAL値310MJ/m ² 年				3.0	0.30		3.0
2 自然エネルギー利用					3.5	0.20		3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用	トップライトの設置により4・5F廊下に光を取り入れる				4.0	0.50		
2.2 自然エネルギーの変換利用					3.0	0.50		
3 設備システムの高効率化		ERR=12.7			4.0	0.30		4.0
4 効率的運用					3.0	0.20		3.0
4.1 モニタリング					3.0	0.50		
4.2 運用管理体制					3.0	0.50		
LR2 資源・マテリアル					-	0.30	-	3.5
1 水資源保護					3.0	0.15		3.0
1.1 節水					3.0	0.40		
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.60		
1 雨水利用システム導入の有無					3.0	0.67		
2 雜排水再利システム導入の有無					3.0	0.33		
2 非再生性資源の使用量削減					3.7	0.63		3.7
2.1 材料使用量の削減					3.0	0.07		
2.2 既存建築躯体等の継続使用					3.0	0.25		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉スラグ骨材				4.0	0.21		
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用					3.0	0.21		
2.5 持続可能な森林から産出された木材					-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	ユニット部材: OAフロア・可動間仕切り、分別: 躯体+軽鉄+仕上げ				5.0	0.25		
3 汚染物質含有材料の使用回避					3.2	0.22		3.2
3.1 有害物質を含まない材料の使用					3.0	0.32		
3.2 フロン・ハロンの回避					3.3	0.68		
1 消火剤	ハロン消火剤の使用なし				4.0	0.33		
2 断熱材					3.0	0.33		
3 冷媒					3.0	0.33		
LR3 敷地外環境					-	0.30	-	3.1
1 地球温暖化への配慮					3.7	0.33		3.7
2 地域環境への配慮					2.5	0.33		2.5
2.1 大気汚染防止					3.0	0.25		
2.2 温熱環境悪化の改善					2.0	0.50		
2.3 地域インフラへの負荷抑制					3.0	0.25		
1 雨水排水負荷低減					-	-		
2 污水処理負荷抑制					3.0	0.33		
3 交通負荷抑制					3.0	0.33		
4 廃棄物処理負荷抑制					3.0	0.33		
3 周辺環境への配慮					3.1	0.33		3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.40		
1 騒音					3.0	0.33		
2 振動					3.0	0.33		
3 悪臭					3.0	0.33		
3.2 風害、日照阻害の抑制					3.0	0.40		
1 風害の抑制					3.0	0.70		
2 日照阻害の抑制					3.0	0.30		
3.3 光害の抑制					3.7	0.20		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明なし				4.0	0.70		
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策					3.0	0.30		